



一般社団法人

千葉県

作業療法士会

ニュース

特集

松尾真輔会長就任のご挨拶
学会案内
部局・委員会活動報告



東葛南部、東総ブロック活動の様子

詳細は活動報告へ！



発行責任者：松尾 真輔

編集者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 広報部 広報委員会

発行者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局

発行：2024年 11月

<http://www.chiba-ot.ne.jp>

〒266-0031

千葉県千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2階

TEL 080-3317-7864

会 長 就 任 の ご 挨拶

はじめに、会員の皆様には、平素より千葉県作業療法士会（以下、県士会）の活動にご協力いただき、誠に感謝申し上げます。令和6年6月の定時総会にて千葉県作業療法士会会長に就任した松尾真輔と申します。



私は県士会において理事や副会長を10年間務めさせていただきました。特に副会長時代には、前会長である坂田祥子氏をはじめ、各部局委員会の理事や委員とともに県士会活動の在り方を検討し、県士会運営に努めてまいりました。そんな中、2020年から全国的に感染拡大したCOVID-19により県士会活動の自粛を余儀なくされ、限られた条件下で『どのように作業療法を普及啓発していくことができるのか』について試行錯誤し、実行可能な県士会活動を進めていくことに多くの時間を要しました。昨年5月にはCOVID-19は5類感染症となり、次第に県士会活動時の制限は緩和されてきており、顔の見える環境での活動が可能となってきました。これからは県士会として対面での研修会やイベントの開催や各部局委員会での会議開催を積極的に検討しながら、千葉県士会の会員同士の交流や他の関連職能団体との連携、さらには県民に向けて作業療法をアピールしていく事が、後々の作業療法の発展に繋がるものと信じております。

今後もCOVID-19感染拡大以前より課題とされていた下記の5つの項目を県士会運営の軸とし、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

1. 県内における作業療法士の把握
2. 作業療法視点における各地域課題の把握
3. 各ブロックと各部局委員会の連携強化
4. 県士会事務局機能の強化
5. 県士会組織率の向上

まだまだ至らぬ点も多く、会員の皆様のお力が必要です。これからの県士会組織の在り方として縦横の繋がりを強化し、皆様と共に作業療法における現状の課題を一つ一つ克服していけたらと考えております。任期中、私に与えられた役割や出来る事を微力ながらも精一杯取り組んでいきます。何卒よろしくお願いいたします。

一般社団法人 千葉県作業療法士会 会長 松尾真輔

おしらせ 福利厚生部

千葉県作業療法士会福利厚生部 キャリコン情報



公的制度を利用してキャリアアップ

教育訓練給付制度

2024年10月拡充

ご存知ですか？

在職中でも受けられる！



詳しい内容は、お住まいを管轄するハローワークにお問い合わせください。

厚生労働省 教育訓練給付制度



対象の教育訓練は、約16,000講座
対象講座の[検索システム]



	給付率
一般教育訓練 資格取得を目指す講座、大学院等の課程	受講費用の20% [上限10万円]
特定一般教育訓練 業務独占資格、デジタル関係講座など	最大で受講費用の50% [上限25万円]
専門実践教育訓練 中長期的キャリア形成に資する教育訓練	最大で受講費用の80% [年間最大64万円]

福利厚生部では、皆様のご意見をもとに活動の充実を図っていきたいと考えております。
みなさまのご意見をぜひお聞かせください！

声を
カタチに
したい

アンケートに
ご協力ください



千葉県作業療法士会 福利厚生部

作業療法士学会

医療から暮らしにつながる作業療法士

～対象者は全人類、その人らしさを探求する～

information

会場 千葉県立保健医療大学

開催日 令和7年3月9日(日)

学会長 露崎 雄太
(医療法人社団淳英会おゆみの中央病院)

県士会、学会広報用 SNS アカウント



学会 X アカウント
@2122cot2020



21st Club Of gaidai

県士会ニュース (Vol.90 [2024.9月号]) では基調講演や教育講演についてご案内いたしましたが、その他の内容も決まりましたのでお知らせします。

今年も オンデマンド配信をします！！

テーマが決定した内容をご案内いたします

■ 精神科デイケアができること～医療と地域の架け橋として～

講師：川越 大輔 (国府台病院)

■ 短期集中予防サービスの概要と実際

講師：今野和成 (総合病院国保旭中央病院)、長谷川類 (総合病院国保旭中央病院)

■ 卒前から卒後教育にわたる基軸を成す MTDLP

講師：柴田美雅 (日本リハビリテーション専門学校)



最終的には 10 を超えるオンデマンド配信を準備する予定ですのでご期待ください。

■ 学会参加費の支払い方法について



学会申込み・学会参加費の支払い方法ですが、今回は Peatix の活用を進めております。Peatix の使用により、予めから要望の多かったクレジットカード決済が可能となります。

今回は試験的な取り扱いとなりますので、使ってみての感想をお寄せいただき、今後の導入について検討したいと考えています。皆さまの積極的な使用をお願いいたします。

■ 託児所の設置について

今回の学会でも託児所の設置を進めております。子育て中の皆さまにも学会へ参加していただきたいと思いますので、是非ご利用いただければと思います。詳細は順次お伝えしたいと思いますので、よろしく願いいたします。



学会 HP へはこちらから

おしらせ 千葉中央ブロック

第26回千葉県作業療法士学会の準備を進めております♪

登録演題数について ...

なんと...

45 演題!!

たくさんの登録ありがとうございました。

サポート付き演題申込み「わかばの力」にお申込みいただいたみなさんも、

全員が抄録を完成させて演題登録をすることができました。

事例報告から活動報告まで、興味深いタイトルが並びました。乞うご期待♪

ワークショップ・ブース出展のご紹介

様々な分野・職種の方たち、企業から一般市民の方たちまで、多くのご応募をいただき、魅力的なラインナップとなっております。ミニワークショップや体験もできるブースもあります。ぜひ現地に足をお運びください。

【ブース出展】		
	タイトル	実施団体・実施者
千葉県 作業療法士会	福祉用具対策委員会	福祉用具対策委員会
	広報委員会活動紹介資料の展示	広報委員会
	千葉県作業療法士会学術部活動報告&交流 (詳細相談中)	ブロック部
千葉県 作業療法士連盟	千葉県作業療法士連盟	千葉県作業療法士連盟
個人・他団体	子どもたちの“脳”を守ろう！スマホ依存防止コーナー	坂本泰樹（スマホ依存防止学会：PISA）
	余韻を聴く 余白を聴く ～もう一つの音楽のあり方に向けて	池澤直行（千葉精神医療人権センター）
	Twiddle Muff 体験&情報交換	岡野朋子（医療法人 寛裕会 浜野ホスピタル） 渡辺美穂（手あそびマフ）
	「折れない心を育てるいのちの授業」プロジェクト ～自分らしく、その人らしく暮らせる地域作り～	大川匡代 （一般社団法人 エンドオブライフ・ケア協会：ELC協会）
	言語聴覚士によるブース（詳細相談中）	宮阪 美穂
	アートでわたしの表現すること	こまちだたまお（株式会社いろだま）
	医療福祉機器・資料展示	株式会社タカサ ライフケアタカサ千葉支店
企業	テクノツール株式会社	テクノツール株式会社
	（詳細相談中）	ジーリンクス株式会社
【ワークショップ】		
	テーマ	実施団体・実施者
千葉県 作業療法士会	手作り自助具ワークショップ ～自分に合った道具を作ろう～	学術部 老年障害委員会
	遊び方探求！おもちゃのアイデア出し合ってみよう！ ～100均は療育グッズの宝庫？！～	学術部 発達障害委員会
	災害支援に作業療法士ができること	災害対策委員会
	認知症の人の本人インタビュー	認知症対策委員会
	みんなで考えよう！司法領域でOTができる社会復帰支援	司法作業療法特設委員会
	作業療法学生さん対象企画（詳細相談中）	企画委員会
	若手向け！ジブンを作業の視点でみてみよう！ ～作業はヒトを繋ぐ～	森 優太、小崎 瑞穂 （千葉県OT盛り上げ隊）
個人・他団体	スパイダースプリントを作成しよう！	岩瀬 大樹（君津中央病院）
	認知症とともに生きる人が見えている世界をのぞいてみませんか	村島 久美子 （桜新町アーバンクリニック在宅医療部）
	リスニングアワー ～ストーリーを通して、自分を磨く時間で	金丸泰子 （リスニングメソッド研究会） （ゆみのハートクリニック）
	どう守る？デジタル時代の脳と作業	坂本泰樹 旭中央病院

お知らせ

こども連携委員会

こどもに関わる OT が活用できる情報交換及びネットワークツール (LINE オープンチャット) のご案内



こどもに関わる OT が活用できる情報交換及びネットワークツール
(LINE のオープンチャット) を作成しました。

研修会情報の取得や情報交換等でご活用いただければと思います。

下記の QR コードを読み取り入室いただければと存じます。

千葉県作業療法士会の入会に関わらず利用できますので是非、拡散
いただけるとありがたいです。

【管理・問い合わせ】

千葉県 OT 県士会 地域連携部 こども連携委員会



News letter

一般社団法人 日本作業療法士協会

地域社会振興部 地域事業支援課 地域包括ケア推進班主催

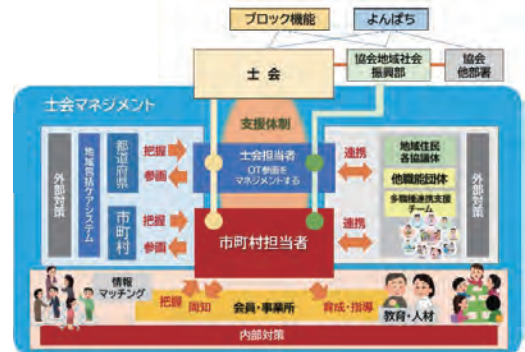
2024年度 第1回地域事業支援会議 千葉県士会版



人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法

2024年度の第1回目となる地域事業支援会議が、7月20日(土)午前中にオンラインで開催され、今回は初の試みとして、選任者と聴講者に加えて各士会から士会長(またはそれに準ずる代理の役職者)にも参加をいただきました。総勢200名近くの方が参加される会議となり、当士会の選任者は、高山大輔(野田病院)、下田辰也(君津中央病院)らが参加しました。

現在、多くの市町村では、介護職員やケアマネジャー、行政担当者といった支え手の不足により、自立支援や自助・互助の地域づくりが停滞しています。特に、作業療法士の役割や事業への適応に関する情報不足が大きな課題です。今年は第四次作業療法5か年戦略の2年目であり、地域社会振興部が担う重点活動項目として、「地域で暮らすすべての人々を対象として、人々の活動と参加を支援する」および「地域における人のつながりや人と社会のつながりを創り出す」ことが挙げられています。これにより、作業療法のニーズに応えることが求められています。市町村担当者配置事業は、士会マネジメント事業の大きな柱組みの支柱です。今回の会議では、改めて作業療法の必要性を確認し、市町村配置事業の役割を明文化し、今後の活動展開を確認する機会となりました。



各事業の報告 全国の地域課題に作業療法で応える

1. 1724の市町村担当者配置事業について

2023年度は約25%→ ※目標 2024年度50%, 2027年度80%
当事業は士会内のマネジメント力を高めるための土台となる組織戦略と考えています。
【明文化された内容】※「定義」→「役割に」言葉が変更
全国約1700の市町村それぞれにおいて特定の市町村を担当する会員であり、子供から高齢者まで、障がいのあるなしに関わらず、市町村のニーズに応えるべく様々な場面に作業療法士が専門職として参画しやすい環境をつくるために活動する者を指す。
【配置方法・具体的な役割・その他】
・士会の状況を踏まえて独自にマネジメントした結果、士会毎に決まる。
・「市町村担当者」が日本作業療法士協会市町村担当者配置事業で使用している名称であることが分かるよう、あるいは誤解がないような配慮をするために「市町村担当者(日本作業療法士協会市町村担当者配置事業)」を基本とする。

2. 士会マネジメント事業について

【地域支援事業参画のための士会マネジメント事業】
全国約1700の市町村へ作業療法を届けるための「地域支援事業への作業療法士参画を推進するための具体策集であるQ&A集を作成中です。
今後も、地域支援事業に関する士会活動のマネジメントについて、考え方や具体的な方法、実際の活動例を、全国で活動されている会員の皆様からの情報をもとに提示してまいります。さらに各士会活動の推進につなげていけるよう、情報の提供、共有のための協会の活動にご協力をお願いいたします。

【取り組み内容】

- ※調査事業と協力しアンケートの実施
- ※士会選任者と士会長との進捗状況の共有の場を設定

3. 地域づくりに資する作業療法士参画モデル事業について

作業療法士が参画することでの効果を示す目的である当事業について、2024年~2025年度で最大3事業の採択で募集を行った結果、21事業の応募がありました。本当にありがとうございます。採択にならなかった事例についても、ぜひ活用をしていくために士会マネジメント事業等で検討しております。

編集後記

千葉県作業療法士会は副会長が参加してくださったことで、県士会内部でも話がしやすくなりました。また、他の県士会の事例を参考にできる機会を得ることができました。士会のマネジメント事業では県ごとに様々な配置方法がありました。県士会のブロック単位、広域支援センターでの配置など、柔軟に対応して良いとの意見が出たため委員会内で共有し、より千葉県にあった形をとっていききたいと思います。

千葉県作業療法士会 担当: 下田



広報部からのお知らせ

皆さん、千葉県作業療法士会に広報に関する部門があることはごぞんじでしょうか？
千葉県士会の広報活動は3つの委員会がそれぞれ役割をもって活動しています。
県士会ニュースや、Facebook や公式 LINE アカウントなどの SNS の運用、作業療法の普及啓発に関わる広報活動を行っている**広報委員会**。
県士会ホームページの各種コンテンツの作成や更新作業などを中心にとりおこなっている**ホームページ委員会**。
作業療法士養成校学生さんを中心に、様々な企画を考案し、交流の機会を設け県士会への関心を持っていただけるように取り組んでいる**企画委員会**。
今回はそんな、われわれ広報部から皆さんにお伝えしたいことや、委員募集のお願いや委員募集のお願いや委員募集のお願いなどを記事にしてみました。
ぜひ、ご一読くださいませ！

広報委員会より

令和7年度より県士会ニュースは、紙媒体での発行を終了し、県士会ホームページ内のみで掲載されます。ニュースの発行はこれまで通り年6回、奇数月での発行となります。ホームページに掲載された際には「千葉県作業療法士会 LINE 公式アカウント」や「M@mail」にてご案内をいたします。現在 LINE 公式アカウントには270名の方が登録されています。
ちなみに千葉県内の作業療法士会員は1,300名以上いらっしゃるそうです。このままでは多くの方が、県士会発の情報にたどり着けなくなる可能性があります。ぜひ、LINE 公式アカウントや M@mail への登録をお願いいたします。

ホームページ委員会より

県士会ホームページでは、研修会情報や求人情報、学会情報以外にも、会員の皆様に役立つ情報を発信しています。「書籍紹介」では、県士会会員が実際に読んだ専門書、作業療法士としての資質向上に役立つような書籍を紹介しております。「作業療法士を目指す方へ」では、高校生や養成校学生に県内で活躍する作業療法士を紹介しています。若手の作業療法士の皆さんにとっても、今後どのようなキャリアを築いていくかのヒントが得られるかもしれません。
ぜひ、アクセスしてみてください。

M@mail 登録はこちらから



公式LINE登録はこちらから



県士会HPへはこちらから





広報部からのお知らせ

広報部各委員会では、活動の充実を図るため委員を募集しています。
それぞれの委員会の PR に目を通していただき、
よろしければ、ぜひ、どうか、私たちと一緒に活動していただければ幸いです。
よろしくお願いいたします ♪

広報委員会

委員会名：広報委員会 部員数：6名

活動頻度：会議：隔月、1時間程度、役割に応じて個別で対応いただく活動あり

活動内容：県士会ニュース紙面編集校正、公式 LINE アカウントの運用や士会紹介パンフレット作製など、
県士会の活動を内外の皆さんに知ってもらうための活動をしています。

コメント：広報活動の充実のために新規に部員を2名ほど募集します。広報活動に興味のあるかた、私たちと一緒に活動してみませんか？部員は県内各ブロックから集まっており和気あいあいと活動しています。会計をやりたい方も募集しています ♪

問い合わせ：otchiba.kouhou@gmail.com（露崎まで）

ホームページ委員会

委員会名：ホームページ委員会 部員数：4名

活動頻度：①年1～2回のweb会議とLine上での不定期な会議②ホームページの担当箇所の更新作業

活動内容：県士会のホームページのコンテンツ作成、各所からの依頼に対する更新作業を中心に活動をしています。

コメント：今後、ホームページ上での広報活動を活発にしていくために、部員の募集を行います。求人掲載の担当、書籍紹介や各ブロック活動記事の更新作業などを担当してくださる方、県士会員に役立つコンテンツを新たに生み出したい方に応募いただければと思います。標準的なパソコンスキルがあれば十分活躍できます。

問い合わせ：event@chiba-ot.ne.jp

企画委員会

委員会名：企画委員会 部員数：7名

活動頻度：月1回程度（オンラインミーティング）、年2～3回企画を実施

活動内容：学生を対象とした企画の準備・運営を行います。企画の内容は様々ですが、学生生活や新社会人に向けた悩みの相談や他校の学生同士の交流の場の提供を執り行っています。

求人コメント：この度、企画委員会は新規の部員を2名ほど募集します。「何か学生の役に立てることをしてみたい」「他施設のOTRとの繋がりを広げたい」などなど、興味のある方は私たちと一緒に活動してみませんか？皆さんからのご応募お待ちしております！！

問い合わせ：ot.kikaku22@gmail.com（浅田まで）

Activity Report

#1. 東葛南部ブロック

東葛南部ブロック研修会報告

2024年8月3日（土）に、千葉県作業療法士会東葛南部ブロック主催「東葛南部ブロック研修会」を開催致しました。

今回は茅ヶ崎新北陵病院（湘南 OT）の藤本一博先生をお招きし「臨床経験25年！の作業に根ざした実践 リーズニング～作業療法リーズニングの教科書、作業療法実践の教科書より～」というテーマでの開催となりました。

研修会には学生さんから経験年数21年目のベテランまで総勢30名近くの方々にご参加いただき、東葛南部ブロック委員一同大変うれしく思います。

研修会内容に関しては、現地に赴いていただいた参加者特典として藤本先生が OT を志したエピソードや他職種連携についての話を聞かせていただきました。その後ハイブリッド形式で「リーズニング」「CROT」「作業療法レジメ」についてお話しいただきました。CROT では湘南 OT で開発されたカードゲームを用いて作成されたケースの事例検討をグループワークで行いました。普段うまく言い表せなかった“作業療法”の思考を整理し、作業療法の面白さを再確認する機会になったのではないのでしょうか。アンケート結果からも、好評価を頂き委員一同、お役に立てて嬉しい限りです。

本年度も残り半分となりますが、船橋健康祭りへの参加を予定しています。また、今後も東葛南部ブロックにおいて対面、zoom ハイブリッドでの研修会や交流会などを企画していく予定です。ご興味がある方は県士会ニュースやまめーる、その他 SNS などを是非、チェックしてください。共に東葛南部ブロックを盛り上げていきましょう。

今後とも東葛南部ブロックをどうぞよろしくお願い致します。

東葛南部ブロック委員 一同

（文責：高橋知恵）

研修会の様子



Activity Report

#2. 東総ブロック

アルツハイマー月間イベントに参加しました

千葉県香取市佐原駅前のコンパスという施設で行ったアルツハイマー月間のイベントに参加しました。令和6年9月7日、21日アルツハイマー月間のイベントを地域包括支援センター、社会福祉協議会と共に開催してきました。このイベントでは近隣の小見川高校ともコラボして行いまして、認知症の講義を事前に高校生に受けてもらい、活動の目的や意味を理解した上で広報活動のお手伝いをしてもらいました。

参加者としては全体を通して200名以上の方が脳年齢チェックや子どもたち向けの縁日を楽しんで頂き、待っている中で家族から認知症の家族への介護相談や予防についての相談などを作業療法士が対応しながらパンフレットを配布して広報活動を行いました。来年は他の地区でも同じような活動ができる様に準備できればと思います。

KOMPAS ホームページはこちら





理事会報告

2024 年度 第 4 回 理事会

2024 年 7 月 16 日 (火) 19:00 ~ 21:15 保医大幕張キャンパスにてハイブリッド会議

松尾、兼子、今野、五味、有川、勝俣、金平、小池、古城、佐々木海、佐々木啓、須藤、関、多田、露崎、野口、袴田、横山、坂田、土居、計 20 名

【検討事項】

1. 理事会の在り方、年間スケジュール（会計処理等）について
 - (1) 県士会運営の在り方について
 - ・重点施策を決めて一定期間部局と員会がその方向性をもとに運営する
 - (2) 重点的な取り組みについて
 - ・理事会で重点施策を決定する。
 - (3) 理事会で話し合う議題の在り方について
 - ・運営方針：理事会にて県士会の今後における運営方針（方向性）を検討し、決定する。
 - ・運営方法：各部局と各委員会は、運営方法や各運営に係る業務について検討し、理事会で承認を得る。
 - (4) 組織図の確認
 - ・担当理事および担当三役を配置する。
2. 今期の担当理事の配置について
各部局委員会に担当理事を配置し、県士会活動に係る運営を管理していく。
3. 「心のふれあいフェスティバル」実行委員の派遣について
 - ・千葉県精神保健協議会より、来年度 4 月開催予定の実行委員派遣依頼⇒精神分野（病院・地域）で関わっている OT で相応しい方がいたら渉外部に連絡する。
4. 第 53 回医療厚労省の候補者推薦について
 - ⇒該当者がいれば、今後理事メーリングリストで情報共有する。
5. 一般社団法人千葉県介護福祉会、設立 30 周年記念式典
 - ⇒松尾会長が出席予定。

【報告事項】

1. 千葉県地域リハ協議会、介護保険関係団体への派遣について
地域リハ協議会へは松尾会長が出席し、介護保険関係団体へは古城理事が出席予定とする。
2. 48 会議報告について
7 月 6 日開催。トリプル改定、生涯教育システム、リハ議連、協会員＝士会員に関する説明と災害対策の報告があった。

【確認事項】

1. 就任承諾書
 - ・標記の手続きについて確認された。

2024 年度 第 5 回 理事会

2024 年 8 月 7 日 (火) 19:00 ~ 21:15 保医大幕張キャンパスにてハイブリッド会議

松尾、兼子、今野、五味、有川、勝俣、金平、小池、古城、佐々木海、佐々木啓、須藤、関、露崎、野口、袴田、横山、坂田、土居、計 19 名

【検討事項】

1. 第 20 回日本高齢者虐待防止学会千葉大会後援依頼について
 - ⇒ 県士会として後援を承認。
2. 第 53 回医療功労賞候補者の推薦について
 - ⇒ 今回は推薦者の該当無し。
3. 県士会の部局委員会の担当配置について
 - ・顧問について必要に応じて県士会外部への依頼を含め検討し、相談役は元理事会員に依頼する。
4. 各都道府県と協会との意見交換会開催可能日程の案内について
 - ・OT 協会よりオンラインで県士会と意見交換会について、10 月以降で調整する。
5. 自動車教習所開設時 HP の県士会名称掲載の是非について
 - ・再度、HP の現状での活用方法や記載内容を確認し、今後掲載の是非を審議する。
6. 学会参加費の支払い方法について
 - ⇒ 参加費の支払い方法として Peatix の導入を承認。

【報告事項】

1. 千葉 POS 会議報告について
 - ・8 月 6 日役員会開催。松尾、今野、坂田が参加し、今後の運営等について議論した。
2. JRAT 会議について
 - ・災害時の初動マニュアル、ループリック作成中。各士会と連携した活動を行っている。

3. 2024 年度災害対策訓練の実施について
 - ・9 月 25 日 OT 協会安否確認訓練に士会として参加し、Google フォームを利用して安否確認を実施予定。
4. 生活行為向上マネジメント基礎研修の実施報告
5. OT 協会主催 5 歳児検診への作業療法士関与に関する情報交換会の参加報告
 - ・5 歳児検診の必要職種に OT が明記された。今後、子供連携委員会を中心に対応予定。
6. 東葛南部ブロック研修会報告
 - ・「臨床経験 25 年！の作業に根差した臨床リーズニング」藤本一博先生（茅ヶ崎北陵病院、湘南 OT）：8/3 開催。
7. その他
 - ・三輪書店より県士会に司法領域の OT について執筆依頼：司法 OT 特設委員会にて執筆中。
 - ・東葛南部圏域地域リハビリテーション連絡協議会：地域共生推進委員会と東葛南部ブロックで対応した。

【確認事項】

1. 令和 6 年度補装具支給制度紙面ヒアリングについて
 - ・福祉用具対策委員会で対応中。
2. 各部の委員長に変更があった場合
 - ・事務局（有川）に連絡報告すること。

研 修 会 案 内

研修会詳細は千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください

企画委員会主催研修会

【研修会名】実習で学んだ作業療法：学生同士で語る体験談

【日時】2024 年 11 月 30 日 13：00～14：00

【開催方法】オンライン（zoom 開催）

【内容】実習を通して経験したことを他校の学生と共有することで交流を図り、繋がりを作ること。

【主催】千葉県士会企画委員会【定員】人数制限なし

【申し込み方法】二次元バーコードよりお申し込みください

【締め切り】締め切りはございません（当日参加可能）



災害対策委員会主催研修会

【研修会名】避難所運営ゲーム（要配慮者バージョン）を体験してみよう。

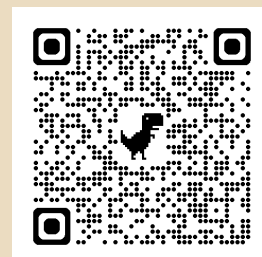
【研修期日（時間含む）】2025 年 1 月 26 日（日）10：00～12：00

【場所】千葉市内で調整中【講師】当委員会委員【定員】30 名程度

【研修会内容】避難所は不特定多数の方が来訪する状況下で、様々な事象が発生します。これらの状況を効率的に対応し、安全な避難所を運営するシミュレーションを体験できます。特別な知識や技能は不要ですので、お気軽にご参加ください。

【申し込み方法】QR コードよりお申込みください。

【その他】詳細については、県士会 HP にて後日掲載予定。



研 修 会 案 内

研修会詳細は千葉県士会 HP 研修会案内をご確認ください

令和 6 年度 千葉県作業療法士会 学術部発達障害委員会 研修会

【テーマ】「発達領域における評価の視点：評価の悩んでどうしてる？」

【日程】令和 6 年 11 月 15 日（金）【時間】20:00～21:30【定員】50 名

【開催形式】オンライン（Zoom ミーティング）【参加費】無料

【研修会内容】事例提示＋事例情報に基づき評価の目的や評価項目について検討する

【事例提示】就労移行支援事業所 Pinto 木盛希美氏

【対象】千葉県作業療法士会会員、他都道府県士会会員、非会員、作業療法学生

【申込方法】以下の URL よりお申込み下さい：<https://forms.gle/EfsMkWxofChNfnoC8>

【その他】詳細については県士会ホームページをご参照下さい。本研修は日本作業療法士協会生涯教育基礎ポイント付与の対象外です。



編集後記

県士会二ニュース初となる
でしょうか？
編集後記なるものを記さ
せていただきます。
毎回、多くの委員会や会
員の皆様に支えられてこ
うして二ニュースの発行が
出来ています。
記事校正、レイアウトと
称して誰よりも早く
二ニュースを読めることが
何よりの役得であると思
っています。
今回も多くの部局・委員
会の活動を紹介すること
ができました。
もし、県士会活動に参加
してみたいという方が
いらつしゃいましたら、
ぜひお声掛け頂ければ幸
いです。
また、次号でお会いしま
しょう。